

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-306607

(P2001-306607A)

(43)公開日 平成13年11月2日(2001.11.2)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

G O 6 F 17/30

識別記号

340

110

170

FI

C O 6 F 17/30

テーマコート\* (参考)

340A 5B075

110F

1702

審査請求 未請求 請求項の数4 O.L (全 7 頁)

(21)出願番号

特願2000-123058(P2000-123058)

(22) 出題日

平成12年 4 月24日 (2000. 4. 24)

(71)出願人 500189333

株式会社ディー・エム・シー

東京都文京区後楽2-21-10白岩ビル

(72)発明者 岡田 正樹

東京都文京区後楽2-21-10白岩ビル 株

式会社ディー・エム・シー内

(74)代理人 100099357

弁理士 日高 一樹 (外2名)

Fターム(参考) 5B075 ND20 NK04 NK31 PP13 PQ02

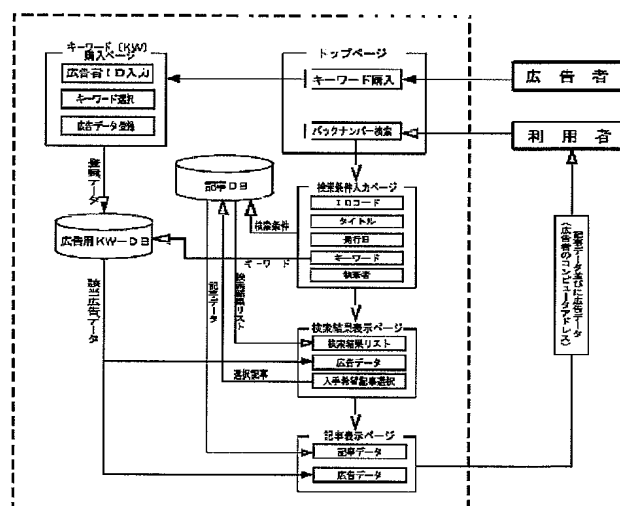
PQ05 PQ46

(54)【発明の名称】 広告情報の提供方法

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 利用者にとっては自分が興味のある広告が提供されるとともに、広告者にとっても効率的な広告を実施できるようにすること。

【解決手段】 アクセス利用者に対して少なくとも過去において発行された記事情報と広告情報とを提供する広告情報の提供方法であって、前記コンピュータ1は、前記記事の各々に対応付けて該記事が関連するキーワードが登録された記事データベースと、広告者が選択した選択キーワードが広告者の広告情報とに対応付けて登録された広告用キーワードデータベースと、を有するとともに、アクセス利用者に提供される記事に関連するキーワードを前記記事データベースより検索する。特定されたキーワードに該当する広告情報を前記広告用キーワードデータベースより特定し、提供する記事の情報中に前記特定された広告情報を掲載してアクセス利用者に対して提供する。



**【特許請求の範囲】**

【請求項1】 データ通信可能に接続された複数のコンピュータ端末から成るコンピュータネットワークに接続されたコンピュータを用いて、アクセス利用者に対して少なくとも過去において発行された記事情報と広告情報とを提供する広告情報の提供方法であって、前記コンピュータは、前記記事の各々に対応付けて該記事に関連するキーワードが登録された記事データベースと、広告者が選択した選択キーワードが広告者の広告情報とに対応付けて登録された広告用キーワードデータベースと、を有するとともに、アクセス利用者に提供される記事に関連するキーワードを前記記事データベースより検索、特定するキーワード特定ステップと、該特定されたキーワードに該当する広告者の広告情報を前記広告用キーワードデータベースより特定する広告情報特定ステップと、提供する記事の情報中に前記特定された広告情報を掲載してアクセス利用者に対して提供する提供ステップと、を含むことを特徴とする広告情報の提供方法。

【請求項2】 前記アクセス利用者から所望する記事の関連キーワードを受け付けるキーワード受付ステップと、該受付キーワードに該当する記事を前記記事データベースより検索、抽出する検索ステップと、前記受付キーワードに該当する広告情報が前記広告用キーワードデータベースに存在する場合において該当する広告情報と前記検索結果とをアクセス利用者へ提供する請求項1に記載の広告情報の提供方法。

【請求項3】 前記広告情報は、前記コンピュータネットワーク上における広告者のコンピュータのアドレス情報を含み、アクセス利用者が該広告の表示領域を選択することにより、アクセス先が広告者のコンピュータへ変更される請求項1または2に記載の広告情報の提供方法。

【請求項4】 前記広告者は、前記選択キーワードを購入する請求項1～3のいずれかに記載の広告情報の提供方法。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット等のコンピュータネットワークを利用して過去において発行された記事情報と広告情報とを提供する広告情報の提供方法に関する。

**【0002】**

【従来の技術】近年の情報通信技術、特にコンピュータネットワークであるインターネットの急速な普及に伴い、これらコンピュータネットワークを利用して様々な情報を利用者に対して提供するサービスが実施されている。

【0003】これら利用者へ提供される情報が有益な情報、例えば過去に発行された新聞や雑誌の記事等であると、該情報を入手するために多くの利用者がアクセスす

るようになり、これら多くのアクセス利用者に対して前記有益な情報である記事情報とともに広告情報を提供することが実施されている。

**【0004】**

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来において提供される広告情報は、アクセス利用者の興味の有無に関わらずに一方的に提供されており、アクセス利用者にとっては、興味のある広告は有用性があるものの、興味のない広告は、広告が存在することによりアクセス速度が低下したりすることから、利用者にとって返って邪魔なものとなる場合があるばかりか、広告者側にあっても、興味のないアクセス利用者への非効果的な広告に対しても広告費用を負担しなければならず、効率的な広告を実施できないという問題があった。

【0005】よって、本発明は上記した問題点に着目してなされたもので、利用者にとっては自分が興味のある広告が提供されるとともに、広告者にとっても、効率的な広告を実施することのできる広告情報の提供方法を提供することを目的としている。

**【0006】**

【課題を解決するための手段】前記した問題を解決するために、本発明の広告情報の提供方法は、データ通信可能に接続された複数のコンピュータ端末から成るコンピュータネットワークに接続されたコンピュータを用いて、アクセス利用者に対して少なくとも過去において発行された記事情報と広告情報とを提供する広告情報の提供方法であって、前記コンピュータは、前記記事の各々に対応付けて該記事に関連するキーワードが登録された記事データベースと、広告者が選択した選択キーワードが広告者の広告情報とに対応付けて登録された広告用キーワードデータベースと、を有するとともに、アクセス利用者に提供される記事に関連するキーワードを前記記事データベースより検索、特定するキーワード特定ステップと、該特定されたキーワードに該当する広告者の広告情報を前記広告用キーワードデータベースより特定する広告情報特定ステップと、提供する記事の情報中に前記特定された広告情報を掲載してアクセス利用者に対して提供する提供ステップと、を含むことを特徴としている。この特徴によれば、アクセス利用者が提供を受ける記事に関連するキーワードに対応付けて前記広告用キーワードデータベースに登録されている広告者の広告情報が、該記事情報に掲載されてアクセス利用者に提供されるようになるため、利用者にとっては自分が興味のある記事に関連する広告が提供されるとともに、広告者にとっても、興味のあるアクセス利用者に対して効率的に広告を実施することができる。

【0007】本発明の広告情報の提供方法は、前記アクセス利用者から所望する記事の関連キーワードを受け付けるキーワード受付ステップと、該受付キーワードに該当する記事を前記記事データベースより検索、抽出する

検索ステップと、前記受付キーワードに該当する広告情報が前記広告用キーワードデータベースに存在する場合において該当する広告情報と前記検索結果とをアクセス利用者へ提供することが好ましい。このようにすれば、アクセス利用者は自分の入手したい記事をキーワードを入力することで容易に入手することができるばかりか、該入力したキーワードに関連する広告が提供されるようになる。

【0008】本発明の広告情報の提供方法は、前記広告情報は、前記コンピュータネットワーク上における広告者のコンピュータのアドレス情報を含み、アクセス利用者が該広告の表示領域を選択することにより、アクセス先が広告者のコンピュータへ変更されることが好ましい。このようにすれば、アクセス利用者は広告者のコンピュータに簡単にアクセスできるようになるばかりか、広告者はアクセス状況により広告の効果を客観的に評価することもできる。

【0009】本発明の広告情報の提供方法は、前記広告者は、前記選択キーワードを購入することが好ましい。このようにすれば、広告者は、所望するキーワードを適宜に選択、購入することで、予算等に合わせて適宜な規模の広告を自由に形成することができる。

【0010】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例を図面に基づいて説明する。

（実施例）まず図1は、本発明の広告情報の提供方法が適用された本実施例のコンピュータサーバが接続されているコンピュータネットワークであるインターネットへの接続状況を示す図であり、図2は、本実施例において用いた前記コンピュータサーバの構成を示すブロック図であり、図3は、本実施例において用いた前記コンピュータサーバにおける処理動作を示すフロー図である。

【0011】まず、本発明に用いたコンピュータサーバ1は、図1に示すように、提供センター内に設置されていて、コンピュータネットワークであるインターネット網8に、インターネット網8に接続されている利用者の各コンピュータ4、5や、広告者のコンピュータ6、7とデータ通信を可能とする通信装置2を介して接続されている。

【0012】この本実施例において使用したコンピュータサーバ1の構成は、図2に示すように、コンピュータ内部にてデータの送受を行うデータバス10に、該コンピュータサーバ1が実施する検索処理等の各種処理を実施する中央演算処理装置（CPU）11や、RAM12、現在の時刻情報や任意の年月日の曜日等のカレンダー情報を出力可能なリアルタイムクロック（RTC）17と、前記通信装置2に接続されてデータの送受信を行う通信インターフェイス13と、磁気ディスクや光磁気ディスクから成り、前記中央演算処理装置（CPU）11が実施する処理プログラム並びに、図7に示すよう

に、過去において発行された記事のファイル名と該記事が関連するキーワードや発行日、タイトル、IDコードとが対応付けられて登録されている記事データベース（DB）と、図9に示すように、広告者の広告データファイル名と広告者により購入された購入キーワードと広告者を特定する広告者IDとが対応付けられて登録されている広告用キーワードデータベース（DB）とが記憶されている記憶装置15と、が接続された比較的高速の演算処理が可能な通常のコンピュータとされており、記憶装置15には、利用者の使用する各コンピュータ端末4、5のプラットフォーム（オペレーションシステム）等に依存せずに、どのプラットフォームにおいても相互に使用可能なHTML（ハイパーテキストメーリングラングエッジ）言語にて記述され、各プラットフォームにおいて動作するインターネットエクスプローラ（米国、マイクロソフト社製ホームページ閲覧ソフト）等のブラウザソフトを用いて情報の閲覧、入力が実施できるホームページ形式のWWW（ワールドワイドウェブ）データが記憶されており、これらWWW（ワールドワイドウェブ）データと前記処理プログラムとが協調して後述する検索処理やキーワード等の購入登録やキーワードに対応した広告の提供等の各種処理を実施するようになっている。

【0013】以下、利用者が前記インターネット網8を介して本実施例のコンピュータサーバ1にアクセスした際におけるコンピュータサーバ1の処理状況について、図3に基づき説明する。

【0014】まず、利用者がコンピュータサーバ1にアクセスすると、図3に示すようにトップページが表示され、該トップページには、利用者がバックナンバーの検索を実施する際に選択する利用者用のバックナンバー検索入力部と、広告者が、キーワードの新規購入や、購入しているキーワードの編集並びに広告データの変更を実施する際に入力するキーワード購入部とが設けられており、通常においてアクセス利用者は前記バックナンバー検索入力部を選択して図4に示すバックナンバー検索画面に、広告者は前記キーワード購入部を選択して図8に示すキーワード購入画面に移行する。

【0015】まず、図4に示すバックナンバー検索画面での操作について説明すると、アクセス利用者は、表示されている検索条件入力の内、自分が入手したい記事に関して知り得ている項目の情報を入力、例えば、投資信託に関する記事を入手したい場合には、キーワードとして「投資信託」とキーワードの項目欄に入力した後、検索入力部を選択入力する。

【0016】該入力された検索条件であるキーワードはコンピュータサーバ1に送信され、コンピュータサーバ1は前記記事DB中に登録されているデータの中から送信されてきたキーワードに該当する記事データを検索、抽出するとともに、該キーワードに該当する広告データ

の有無を前記広告用キーワードDBを検索、抽出し、該当する広告データが存在する場合には、該広告データが、利用者のコンピュータ4, 5の表示画面である図5に示す検索結果表示画面の広告表示領域に、バナー広告として掲載されるとともに、前記記事DBの検索結果である検索結果リストが検索結果一覧として各タイトル毎に表示される。

【0017】尚、前記広告表示領域に表示される広告表示には、広告者のコンピュータ6, 7のインターネットアドレスが表示或いはリンクされており、利用者はこれらインターネットアドレスやリンクにより、容易に、広告者のコンピュータ6, 7へアクセスできるようになり便利であるが、本発明はこれに限定されるものではない。

【0018】該検索結果表示画面の表示に基づき、利用者は、表示された検索結果一覧の中に所望の記事がある場合には、その記事のタイトルに対応する表示選択の選択欄を「表示」に変更した後、表示選択入力部を入力する。

【0019】該検索結果表示画面の選択に基づき、コンピュータサーバ1は、選択されたタイトルの記事の記事ファイル名を前記記事DBにて特定し、該記事ファイルを読み出して図6に示す記事表示画面の記事表示部に表示するとともに、該記事表示部の上部位置の広告表示部には、前記検索結果表示画面において掲載されたものと同一の広告データが掲載されるようになっている。

【0020】次いで、広告者が使用する前記図8に示すキーワード購入画面での操作について説明すると、広告者は予め前記提供センターより交付された広告者を特定する広告者IDとパスワードとを各入力欄に入力するとともに、既に購入している購入キーワードの編集を実施する場合においては購入キーワードの編集選択入力部を、広告データの変更(更新)を実施する場合には広告データの変更選択入力部を、新たなキーワードの購入を希望する場合には、新規購入希望キーワード入力部において購入したいキーワードをポップアップウィンドウにて選択した後、決定選択入力部を入力する。

【0021】前記広告者により入力された広告者IDとパスワードは、前記コンピュータサーバ1にて予め登録されている広告者IDとパスワードと照合されて入力者が間違いなく正規の広告者であるか否かが判断され、照合が一致した場合においてのみ、キーワードの編集や広告データの変更や新たなキーワードの購入が実施できるようになっている。

【0022】例えば、前記キーワード購入画面において、広告者がキーワードとして前記「投資信託」を新たに購入したい場合には、図8に示すように前記新規購入希望キーワード入力部のキーワード欄のポップアップウィンドウから「投資信託」を選択すると、該「投資信託」の購入金額が価格欄に表示される。

【0023】広告者は、これら価格を参考として広告予算に合わせて適宜にキーワードを選択して広告の規模を自由に形成することができるようになっており、これらキーワードの価格を確認した後に、決定選択入力部を入力する。

【0024】これによりコンピュータサーバ1は、選択されたキーワードである「投資信託」を広告者ID並びに広告データファイル名と対応付けられた広告用キーワードDBに登録することで、前述のように、利用者がキーワードとして「投資信託」を入力した場合や、利用者が閲覧している記事に対応するキーワードが「投資信託」である場合において、検索結果表示画面並びに記事表示画面において前記広告者の広告データが前記広告表示領域に表示されるようになる。

【0025】以上、本発明を図面により説明してきたが、本発明はこれら実施例に限られるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲における変更や追加があっても本発明に含まれることは言うまでもない。

【0026】例えば、前記実施例ではキーワードを購入するようになっているが、本発明はこれに限定されるものではない。

【0027】また、前記実施例ではアクセス者全てがバックナンバー検索を利用できるようになっているが、本発明はこれに限定されるものではなく、これらの利用を前記広告者の場合のように、予め利用登録した会員等の登録者のみが利用できるようにしても良い。

【0028】また、前記実施例では、広告者の広告データファイルを1つとしているが、本発明はこれに限定されるものではなく、これら広告データファイルを複数とし、順次異なる広告データファイルが前記広告表示領域に表示されるようにしても良い。

【0029】

【発明の効果】本発明は以下の効果を奏する。

【0030】(a) 請求項1項の発明によれば、アクセス利用者が提供を受ける記事に関連するキーワードに対応付けて前記広告用キーワードデータベースに登録されている広告者の広告情報が、該記事情報に掲載されてアクセス利用者に提供されるようになるため、利用者にとっては自分が興味のある記事に関連する広告が提供されるとともに、広告者にとっても、興味のあるアクセス利用者に対して効率的に広告を実施することのできる。

【0031】(b) 請求項2項の発明によれば、アクセス利用者は自分の入手したい記事をキーワードを入力することで容易に入手することができるばかりか、該入力したキーワードに関連する広告が提供されるようになる。

【0032】(c) 請求項3項の発明によれば、アクセス利用者は広告者のコンピュータに簡単にアクセスできるようになるばかりか、広告者はアクセス状況により広告の効果を客観的に評価することもできる。

【0033】(d)請求項4項の発明によれば、広告者は、所望するキーワードを適宜に選択、購入することで、予算等に合わせて適宜な規模の広告を自由に形成することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の広告情報の提供方法が適用された本実施例のコンピュータサーバが接続されているインターネットへの接続状況を示す図である。

【図2】本発明の実施例において用いたコンピュータサーバの構成を示すブロック図である。

【図3】本発明の実施例において用いたコンピュータサーバにおける処理動作を示すフロー図である。

【図4】利用者のコンピュータにおいて表示されるバックナンバー検索画面を示す図である。

【図5】利用者のコンピュータにおいて表示される検索結果表示画面を示す図である。

【図6】利用者のコンピュータにおいて表示される記事表示画面を示す図である。

【図7】本発明の実施例において用いたコンピュータサーバにおける記事データベースの構成を示す図である。

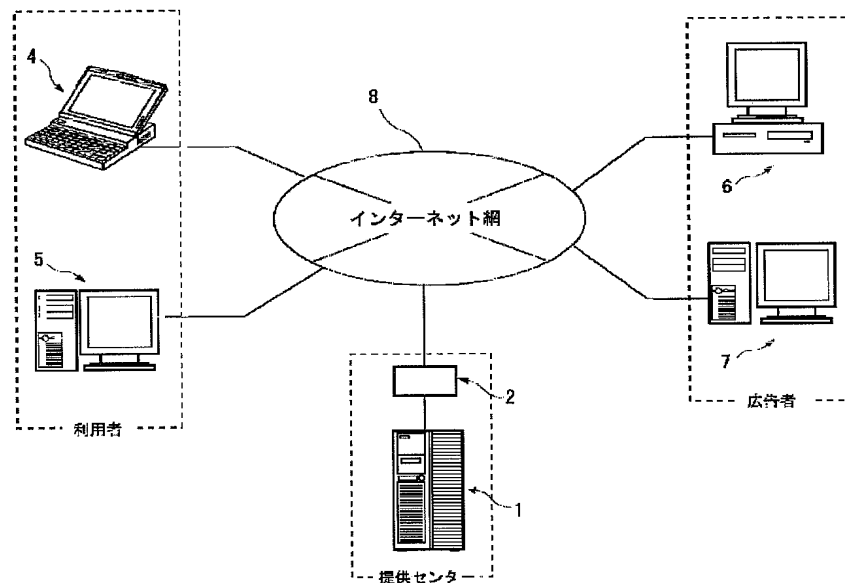
【図8】広告者のコンピュータにおいて表示されるキーワード購入画面を示す図である。

【図9】本発明の実施例において用いたコンピュータサーバにおける広告用キーワードデータベースの構成を示す図である。

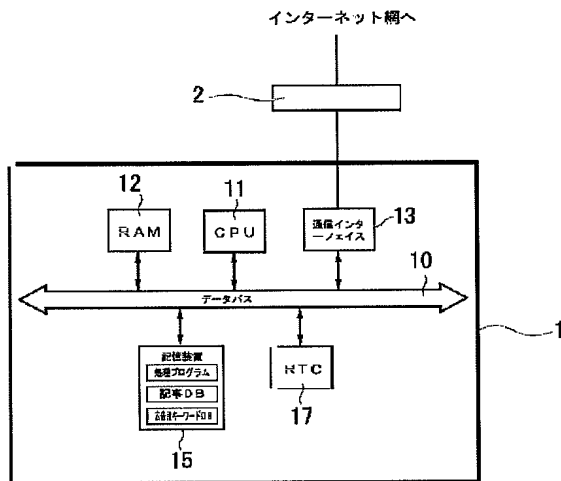
【符号の説明】

- |    |                  |
|----|------------------|
| 1  | コンピュータサーバ        |
| 2  | 通信装置             |
| 4  | コンピュータ端末（利用者）    |
| 5  | コンピュータ端末（利用者）    |
| 6  | コンピュータ端末（広告者）    |
| 7  | コンピュータ端末（広告者）    |
| 8  | インターネット網         |
| 10 | データベース           |
| 11 | 中央演算処理回路（CPU）    |
| 12 | RAM              |
| 13 | 通信インターフェイス（通信手段） |
| 15 | 記憶装置（記憶手段）       |
| 17 | リアルタイムクロック（RTC）  |

【図1】



【図2】



【図4】

Figure 4 shows a screenshot of a web browser window titled 'バックナンバー検索画面' (Back Number Search Screen). The browser's address bar shows 'http://www.dmc.com/kansai/'. The main content area contains a search form with the following fields:

検索条件入力	
IDコード	
タイトル	
発行日	
キーワード	「検索指定」
執筆者	

Below the form are two buttons: '戻る' (Back) and '検索' (Search).

【図3】

